

(株)長田工業所

「鉄の科学館」日拠す

長坂井の
長田工業所 ネットで支援金募集



鉄工所を「ものづくりの楽しさが伝わる場所にしたい」と意気込む小林輝之社長(左)=坂井市春江町の長田工業所で

溶接加工工事の「ウドファンディング」
「長田工業所」(坂井市春江町西長田)が一般にはなじみの薄い鉄工所を一部開放して溶接や金属加工で遊んで

学べる「鉄の科学館」を設けるプロジェクトを立ち上げた。インターネットで一般から広く資金を集め、「クラ

金の募集を開始し、来年四月のオープンを目指す。

「アイアン・プラネット」。鉄工所を「鉄の惑星に見立てて、宇宙服の

ように顔を覆つ面や防炎着

方舟を利用して、中二階部分六十五平方㍍には鉄の動く玩具や楽器道具などで遊べる。参加者との交流からアイデアが生まれ、新たな自社製品や事業展開が期待できる。

支援の目標金額は三

十万元で、参加者が使う更衣室やトイレの改修費用に充てる。十二月十七日までに目標金額を超えるとプロジェクト開始。支援額は千円から十五万円まで。支援者には額に応じ無料通信アプリLINE用特製スタンプやオリジナル製品などを贈る。目標に届かなかつ

た場合は全額返す。

小林輝之社長(左)は

6 (72) 1164
(中田誠司)

「子どものころ、父親に溶接機で物を作らせてもらった体験と感動が鉄工所を継ぐきっかけになった。人生が変わるものとの感動をたくさんの人々に味わってほしい」と話す。支援金の応募先は「ゼンモノアイアン」で検索。

〔長田工業所〕077